３月のクラスだより

令和３年２月26日
小田原市立酒匂幼稚園

うみ　組

寒暖の差はありますが、お昼のぽかぽかとした陽気が春の訪れを感じさせてくれています。卒園までのカウントダウンが始まり、卒園することへの寂しさを感じつつも、小学生になることの期待を膨らませている声も増えてきました。節分や雛祭りなどの季節の行事に触れながらも、自分たちの発想を大切にしながら意欲的に遊ぶ姿は、６月に進級した頃からとても成長しています。「最後までやりきった！」と胸を張って言えるように、残りわずかとなった園生活を大切に過ごしていきたいと思います。

☆―☆

２月２日の節分！

自分の中にいる悪い鬼を退治しようと鬼の的あてで遊ぶ子どもたち。鬼退治の絵本を読み、豆まきをする意味を考え、自分に直すべきところがあるか振り返る姿もありました。当日は雨予報でしたが、園庭で豆まきをすることができました♪

さくら組さんに内緒で傘立てを綺麗にしよう！

塗装が剥がれて錆びている傘立ての話をすると、「綺麗にして年少さんが気持ちよく使えるようにしたい！」と、色の相談をし、やすりがけに挑戦。なかなか落ちない錆に苦戦しながらも、「やすりよりもヘラや木の枝の方が落とせそう！」と試行錯誤しながら、自分たちでより良い方法を見つけ出そうとする気持ちが育っています。いざ色塗りをしてみると、薄く延ばして塗ることの難しさや、錆びた部分は上手に塗れないことに気付き、それでもあきらめずに取り組む様子もありました。ピカピカの傘立てになるのが楽しみです☆

みんなのアイディアが詰まった遊び♪

海賊船に移動販売式スイーツ屋さん、猫カフェ、うみ組専用道路、自動販売機屋さん。たった１か月の間に、みんなのアイディアが溢れる遊びがたくさん出ました♪「他のクラスの友達を呼びたい」「もっとこれが必要だよ！」と、気付いたことを友達と言葉で伝え合いながら遊びを進めていったことで、それぞれの考えが相乗効果を生み発展していきました。自分の考えだけではなく、相手の思いも受け止めて一緒に活動していくことの大切さを感じ、これからも意欲的に活動していけるようにしていきます。

ルールを守って遊ぶこと

気付けば約半年間遊んでいる逃走中では、新ルールが導入されました。どの遊びもルールを共有することに難しさを感じながらも、自分たちで進めていこうとする姿が増えてきました。ぶつかり合い、解決しないまま遊びが散っていってしまうこともありますが、諦めずに友達と話し合いをする力が育っています。

３月はこんなことをして遊びたいな！！

☆一年生になることに期待をもって生活しよう。

☆幼稚園での思い出を、いろいろな方法で表現しよう。